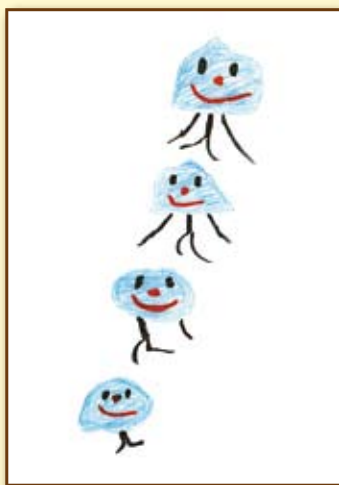


# キャラクター 決定!

応募作品の一部



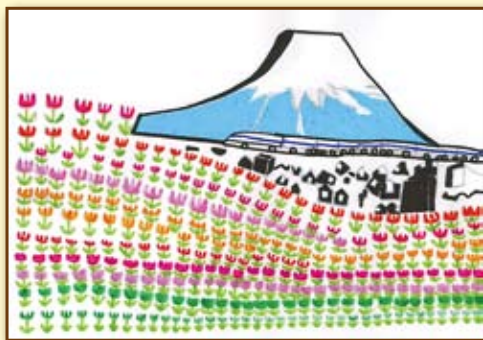
「いしころん」 畔柳政利さん  
(知的障がい者施設 無門学園)



畔柳政利さん



宇平康之さん



「旅行」 宇平康之さん  
(障害者福祉サービス事業所 わらび福祉園)



授与式



優秀賞受賞者には記念品を贈呈

ナチュラルズ倶楽部は、イメージキャラクターのデザインを地元の障がい者福祉施設を対象に公募してきました(本年1月22日～2月12日)。キーワードは、「自然」「地域密着」「社会貢献」「健康・医療・介護・福祉」などです。

力作ばかり152点の応募をいただき、優秀賞10点を選定。さらにそのなかからキャラクターデザイン2点(1点は次点)を決定しました。いずれも、「温かさ」や「つながり」をイメージさせ、だれにでも親しまれるデザインです。

6月10日(月)には、2人の才能あるアーティストの紹介と、デザイン使用料・記念品の授与式を行いました。

今後は、このイメージキャラクターとともに、ナチュラルズ倶楽部の活動をより広げていきます。

だんだんボックス  
dandanbox

「だんだんボックス」とは、刈谷市出身の建築家鶴飼哲矢氏(九州大学准教授)が発案した、障がいを持ちながらも素晴らしい絵の才能を持つアーティストたちの作品をかわいい段ボールの「箱」にしたもの。人の思いを「ありがとう」の気持ちで包みながら、パッケージから、今回のように商品へと発展しています。

